

在鸣门 2022 年 8 月 总第 182 期

时间来到了 8 月。最近经常发布高温中暑预警信息，即便是晚上也需要开空调才能睡得着。温度虽然很少有超过 35°C 的时候，但湿度高，要多补水，多休息。最近中国南方地区的高温也在持续，甚至有的地区超过 40°C 出现了临时限电的情况。

8 月に入りました。最近はよく熱中症注意報が発表されています。夜になってもエアコンをつけないと眠れない状態が続いています。気温は 35 度を超えることは少ないですが、湿度が高いから、こまめに水を補給し、よく休むといいです。最近、中国の南の方も高温が続いて、一部の地域では 40 度を超え一時電力供給制限が発生しました。



大道银天街的阿波舞表演 大道銀天街の阿波踊り

来到德岛，自然就要提到阿波舞。阿波舞作为德岛县的象征之一，也是日本三大夏季节日期间的舞蹈之一。进入盛夏，在鸣门市的大道银天街也举行了阿波舞表演。（备注：德岛地区古称阿波国）

徳島に来ると、象徴の阿波踊りを見なければなりません。阿波踊りは日本三大盆踊りとして知られています。真夏日に、鳴門市の大道銀天街で阿波踊りが行われました。（記：徳島県は昔「阿波国」と言われていました。）

阿波舞表演从晚上 7 点正式开始，大道银天街的灯光全部点亮，同时周围的小吃店也聚集了很多人，十分热闹。

阿波踊りは夜 7 時から始まりました。大道銀天街の照明設備が全部つけられ、周りの店にも多くの人が集まり、賑やかでした。



我在围绕着整个表演场地转了一圈后，在出发地附近，找个地方坐下了。每个小组在正式开始表演前，会向周围人员示意，随后一起打着拍子开始了表演。

会場を一周回った後、出発点の近くで腰を掛けました。各チームは披露する前に、周りにあいさつをしてからリズムに合わせてパフォーマンスを始めました。

一组舞蹈人员叫一个连，每个连都有自己的名称，比如鸣潮连、无作连、KAMOME 连（音译：海鸥连）等等，其中还有很多的小朋友参与的连。最震撼的就是敲鼓的环节，演奏者们随着节拍一起挥动手中的鼓棒，时而舒缓，时而激烈，前方的舞者也随着节奏进行各种舞姿的展示。

一つのチームは「連」と言われ、「鳴潮連」、「無作連」、「かもめ連」などがあります。その中に多くの子供たちが参加する連もあります。太鼓を打っている人たちが目の前に歩くことがいちばん印象的でした。演奏者たちはリズムに合わせてバチをふって、時に緩く、時に速く、前の踊り子たちもリズムに合わせて各種の舞姿を披露しました。



之后，我又跑到了队伍的行进的终点看表演。有些队伍会在最后临结束前进行表演，其精彩程度不输中间部分。最后，所有人员列队向观众致意后有序退场。

そして、終点近くに来ました。一部の連は退場する前に阿波踊りを再披露し、真ん中で踊るより素晴らしい場合もあると思います。最後、全員が整列してあいさつした後、退場しま

した。



受疫情的影响，这次的阿波舞的规模较小，烟花表演也取消了，着实有些遗憾。希望明年夏天能在鸣门看到满血复活的阿波舞和烟花表演。

コロナの影響で、今回の阿波踊りの参加者は少なく、恒例の花火大会も見送りとなりました。いささか残念です。来年の夏は鳴門のフルパワーな阿波踊りと花火大会を楽しみにしています。

防災演练 防災訓練

前几天，我参加了自治体举行的防灾演练。模拟遇到地震引发海啸时，步行前往最近的防灾救助中心站。当天傍晚6点半开始，隐隐约约听到大喇叭的广播后，第一次参加的我也按时出门了。

先日、自治体の防災訓練に参加しました。大地震による津波が襲う前に徒歩で一番近くの防災センターに行く訓練です。午後6時半、訓練開始の知らせが出て、初めて参加した私も時間通り出発しました。



在距离救助中心站还有 500 米左右的路口时，就遇到了负责指挥的警察和志愿者。我跟他们点头示意后继续往前走。

防災センターまであと 500m 近くの交差点から、警察やボランティアたちが案内してくれました。軽く会釈した後、再出発しました。

按照指引，很容易就找到了救助站地点。参加的话，可以领到饮料，薯片，饼干和防灾救助指南。救助站是周围最高的建筑，当天也对外开放参观。记住了救助站的位置和路线后，在遇到紧急情况时可以寻求帮助。

道のしるべに従って無事着きました。参加した住民は、栄養ドリンク、ポテトチップス、クッキーと防災ガイドをもらいました。防災センターは附近の一番高い建物です。当日も一般公開して、見学することもできます。場所や道筋を覚えると、万が一の時に救助を求めることができます。

所属：鳴門市文化交流推進課

住所：鳴門市撫養町南浜字東浜 170 (〒772-8501)

TEL：088-684-1214/FAX：088-683-0237

E-mail：bunkakoryu@city.naruto.i-tokushima.jp

作成：呉 世康